



わかあゆ 秋号

静岡市立清沢こども園
【令和6年度 重点目標】
話そう 聞こう 伝えてみよう

10月に、満3歳の新しいお友だちが仲間入りし、4人になった清沢こども園。2学年離れていますが、その分お世話をしあげたり、「さくら組さん(年中)すご〜い」と憧れのまなざしで見たりと新しい繋がりができました。学年ごとの活動、4人全員での活動、それぞれの目的や子どもの“やりたい”を受け止めながら、季節を感じたり、地域と関わったりしながら元気いっぱいの子どもたちです。

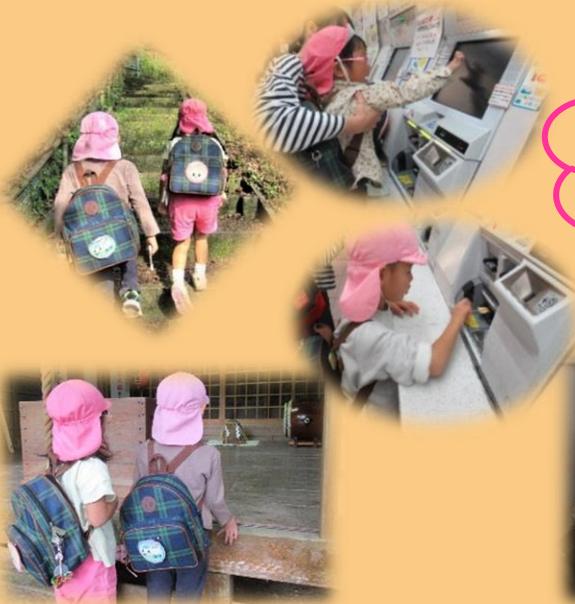


どんぐりや落ち葉で自然物遊び。
バーベキューごっこでは、トングを使って上手にひっくり返しています。
年中組の真似をして、どんぐり転がしも楽しんでいます。



【雷石に園外保育】

地域の白鬚神社には、“雷石”が大切に祀られています。むかしむかし、村に落ちてきた雷様。空への帰り方を忘れてしまいました。そこで、もう雷は落とさないとの約束をして、村人たちみんなで、大きなうちわで仰ぎ、空に戻してあげました。雷様が空に帰った後、残っていたのが雷石。それ以来村には雷が落ちていないそうです。地域の伝承も大切に受け継いでいきたいです。



バスと電車に乗って秋の遠足。
「電車は“おります”ボタンがないからちゃんと見てなきゃ」と緊張。公園からは、ドクターイエローも見えて大喜び。



【清沢秋まつり】

沢山のお客さんの前で、歌やダンスのステージ。飛び入りで卒園児の小学生も参加してくれました。



ポップコーン屋さんのお手伝いで、お客さんとのやりとりも体験！

